



KONICA MINOLTA

演色照度計 CL-70F

標準添付アプリケーション

「CL-70F ユーティリティ」

ソフトウェアガイド

お客様へ

この度は弊社製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

このソフトウェアガイドと本体使用説明書、および保証書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

1. 重要

お客様へ:ご使用前に必ずお読みください。

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
「CL-70F ユーティリティ」のご使用を開始される前に下記の使用条件を充分にお読みください。

お客様とコニカミノルタ株式会社(以下、弊社といいます)は、本契約書とともに提供する本ソフトウェアの使用に関し、以下のとおりの契約を締結します。

ソフトウェア使用権許諾契約書

このソフトウェア(以下、本ソフトウェアといいます)のパッケージを開封される前に、または本ソフトウェアのダウンロード、インストールもしくは使用を開始される前に、このソフトウェア使用許諾契約書(以下、本契約といいます。)をよくお読みください。お客様が本ソフトウェアのパッケージを開封、本ソフトウェアのダウンロード、インストールまたは使用を開始された場合、本契約に同意されたものとみなされます。本契約に同意いただけない場合は、本ソフトウェアのパッケージの開封、本ソフトウェアのダウンロード、インストール、使用のいずれも行うことはできません。

1. 定義

本ライセンス条項は本ソフトウェアに関連する下記コニカミノルタ株式会社(以下、弊社といいます)製品にも適用されるものとします。

- (a) 更新プログラム
- (b) 追加ソフトウェア
- (c) 関連文書
- (d) ソフトウェアガイド

ただし、これらの製品に別途ライセンス条項が付属している場合は、当該ライセンス条項が適用されるものとします。

2. 著作権及びその他の知的財産権

本契約は使用許諾契約であって、売買契約ではありません。弊社は、本ソフトウェアにかかる著作権及びその他の知的財産権を自ら所有するか、または当該権利の所有者(以下、弊社のライセンサーといいます)からその使用権の許諾を受けています。本ソフトウェア及びその複製物にかかるいかなる権利も弊社または弊社のライセンサーによって所有されています。本契約は、弊社または弊社

のライセンサーからお客様に対して、本ソフトウェアにかかるいかなる著作権及びその他の知的財産権を譲渡するものではありません。本ソフトウェアは、著作権法及び国際条約により保護されています。

3. 使用許諾

弊社は、お客様に対して、非独占的かつ限定的な本ソフトウェアの使用権を許諾いたします。当該使用権に基づいてお客様は以下を行うことができます。

- (i) 本ソフトウェアを、お客様の管理下にあるコンピューターにインストールし、使用すること。但し、本ソフトウェアに対応する製品と接続されているコンピューターに限りです。
- (ii) 上記コンピューターのユーザーに本ソフトウェアを使用させること。但し、かかるユーザーに本契約の定めを遵守させることを条件とします。
- (iii) お客様の日常業務又は個人的利用のためにのみ本ソフトウェアを使用すること。
- (iv) バックアップの目的に限り、本ソフトウェアの複製物を1部作成すること。
- (v) 本契約のコピー及び全ての関連書類と一緒に本ソフトウェアを第三者に譲渡すること。ただしこの場合には、お客様は、譲渡に当たって、① かかる第三者に本契約の条件に同意させること、及び、②お客様が所有する本ソフトウェアの複製物を全てかかる第三者に譲渡、またはお客様の責任で破壊するかのいずれかを行っていただくことを条件とします。かかる譲渡によって、弊社からのお客様への使用許諾は終了します。

4. 制限

- (1) お客様は弊社の書面による事前同意を得ることなく、以下の行為を行うことはできません。
 - (i) 本契約で許諾されている範囲を超えて、本ソフトウェア及びその複製物を使用、複製、改変、結合又は譲渡すること
 - (ii) リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他の方法で本ソフトウェアを解析すること
 - (iii) 本ソフトウェア及びその複製物を再使用許諾、レンタル、リースまたは頒布すること
 - (iv) 本ソフトウェアに付けられている商標、ロゴ、著作権表示、シンボル及びラベルを除去すること、使用すること又は変更すること
- (2) お客様は、いかなる国の適用可能な輸出管理法規や規則に違反して、本ソフトウェアを輸出しないことに同意するものとします。

5. 保証の否認・免責

- (1) 本ソフトウェアが CD-ROM またはデジタルデータを保存するその他の有体の記憶媒体（以下、記憶媒体といいます。）にて供給された場合、弊社はお客様に対し、かかる供給の日から 90 日間、記憶媒体に瑕疵のないことを保証いたします。本ソフトウェアは現状のままにてお客様に提供されるものであり、この記憶媒体に対する保証を除いて、弊社、その関連会社、及び弊社のライセンサーは、本ソフトウェアに関し明示または黙示を問わず、いかなる保証（商品性、特定の目的に対する適合性、第三者の権利を侵害しない旨の保証を含みますがそれらに限定されません。）もいたしません。
- (2) 本ソフトウェアのインストールまたは使用、不使用または使用不能に関連してお客様に発生する一切の損害（事業利益の損失、情報の損失を含みますがそれらに限定されません。）、お客様の逸失利益その他の派生的または付随的損害、及び第三者からお客様になされた損害賠償請求に基づく損害について、弊社、その関連会社または弊社のライセンサーは、法律で許される最大限の範囲において、一切責任を負担いたしません。たとえ弊社、その関連会社または弊社のライセンサーがかかる損害を予測できた場合、また事前にその可能性について知らされていた場合であっても同様とします。

6. 契約の終了

お客様はいつでも、本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄することにより本使用許諾を終了させることができます。また、お客様が本契約の条件に反したときには、本契約はただちに終了します。お客様は、本契約の終了とともに、ただちに本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄いただく必要があります。

7. 準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

8. 分離可能性

本契約の一部が裁判所等によって無効であると決定された場合でも、本契約のその他の部分は当該判断に何ら影響を受けることなく完全に有効に存続するものとします。

JT709761-G_ja-00

はじめに

本書は「CL-70F ユーティリティ」のソフトウェアガイドです。

表示される画面やメニューが本書と異なる場合がありますがご了承ください。その場合は現品を優先します。本書は Windows 版の画面で主に説明しています。

本書はパーソナルコンピュータ(以下パソコンといいます)と Windows の使用方法に関する基本的な知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。

パソコンと Windows の使用方法については、それぞれのパソコンに付属している説明書をご覧ください。

商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- その他の社名、商品名などは、日本及び海外における各社の商標または登録商標です。

2. 正しく安全にお使いいただくために

ご使用になる前に必ずこの「正しく安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。

➡ P.* 参照ページを示します。

3. 目次

1. 重要	2
2. 正しく安全にお使いいただくために	5
3. 目次	6
4. 主な機能	8
5. 対応 OS とインストール手順	9
5.1. 対応 OS	9
5.2. インストール手順	10
5.3. アンインストール手順	11
6. 本体との接続	12
6.1. 本体との接続手順	12
6.2. 本体の切り離し手順	15
7. 各画面の操作	16
7.1. メイン画面	16
7.1.1. メニュー	17
7.1.2. バージョン情報画面	18
7.2. メモリー管理画面	19
7.3. プレビュー画面	22
7.3.1. メニュー	22
7.3.2. プレビュー・スペクトル	23
7.3.3. プレビュー・演色性	23
7.3.4. プレビュー・CIE1931 色度図	24
7.3.5. プレビュー・CIE1976 色度図	24
7.3.6. プレビュー・テキスト	25
7.4. 本体設定画面	26
7.4.1. ツールボックス	27
7.4.2. カスタマイズ	27

7.4.3. プリセット編集 (2 /10)	28
7.4.4. プリセット編集	29
7.4.5. ハードウェア設定	30
7.4.6. 初期化	31
7.5. 本体情報画面	33
7.6. アップデート画面	34
7.6.1. プロキシ設定	39
8. 付録	41

4. 主な機能

本ソフトウェアは「演色照度計 CL-70F」(以下、本体といいます)をサポートするため、以下のような機能を有します。

- ① 本体が測定した結果を数値やグラフにて表示、またファイルに保存
- ② 本体の設定を編集
- ③ 本体ファームウェア(以下、「F/W」と略称します)、使用説明書、及び本ソフトウェアのアップデート

5. 対応 OS とインストール手順

5.1. 対応 OS

表 1 対応 OS

ソフトウェア	対応 OS
Windows	Windows® 10 Pro Windows® 11 Pro

5.2. インストール手順

パソコンの電源を入れて、Windowsを起動します。下記より標準付属品のユーティリティソフト CL-70Fをダウンロードします。

<https://www.konicaminolta.jp/instruments/download/>

ダウンロードしたファイル内にある AutoRun.exe をダブルクリックします。



図 1 Auto Run

ご利用になる機種、言語を選択の上、インストールしようとする対象(「USBドライバ」、
「使用説明書」、「ユーティリティ」)をクリックします。

各インストーラが起動したら、インストーラの指示に従って「次へ」ボタンを押し、インストール
手順を進めてください。

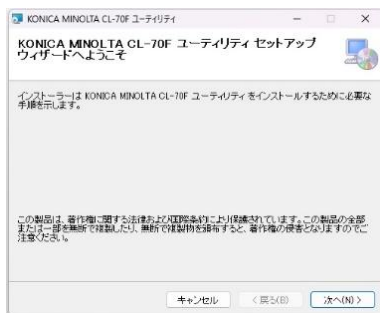


図 2 インストーラ

5.3. アンインストール手順

コントロールパネルを開き、プログラム項目の「プログラムのアンインストール」をクリックします。



図 3 プログラムのアンインストール

アンインストールしようとする対象を選び、「アンインストール」をクリックします。



図 4 プログラムと機能

確認画面上の「はい」ボタンをクリックすると、アンインストールが開始され、その後アンインストールが完了します。

6. 本体との接続

6.1. 本体との接続手順

- ① USB ケーブルとパソコンを接続します。
- ② 本体の電源が切れていることを確認します。
- ③ USB ケーブルを本体に接続します。
- ④ 本体の電源を入れます。
- ⑤ 本ソフトウェアを立ち上げます。



本ソフトウェアをご使用になる場合、USB ケーブルを事前にご用意ください。
本製品に USB ケーブルは同梱されていません。
USB ケーブルは、USB(A)オス—USB(mini-B)オスのものをご使用ください。

本体との接続が完了すると、図 5～図 6 の画面を表示します。



図 5 接続状態(アイドル)

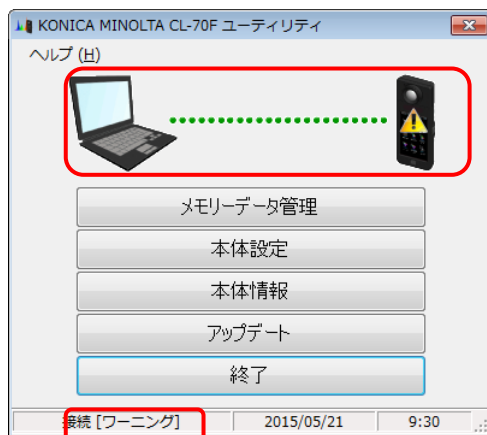


図 6 接続状態(ワーニング)



- ・6.1 節の手順に従わない場合、通信エラーが発生することがあります。
- ・本ソフトウェアが動作している時、本体の電源が入ったままの状態 で USB ケーブルをはずさないでください。USB ケーブルをはずした場合、再び接続しても正常に動作しなくなる場合があります。

USB ケーブルが正しく接続されていない、または本体の電源が入っていない場合、図 7 の画面を表示します。本体および USB ケーブルの接続を確認してください。

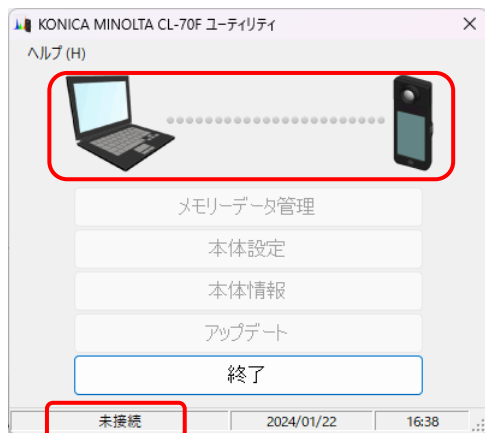


図 7 未接続状態

本体は接続しているが、本体が動作中またはエラーが発生している場合、図 8～図 9 の画面が出ることがあります。その場合、本体の使用説明書を参照して対処してください。



図 8 接続状態(ビジー)

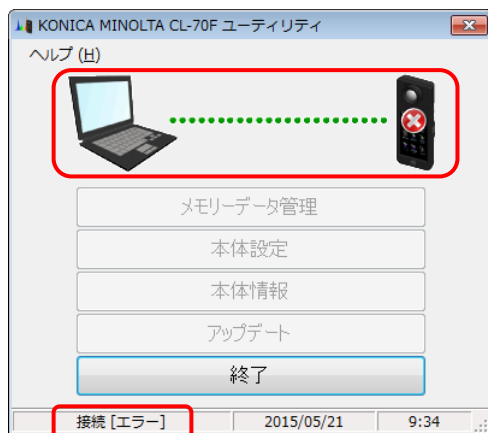


図 9 接続状態(エラー)



図 7～図 9 のような画面が表示された時や、通信エラーが発生した時は いったん本ソフトウェアを終了させ、6.1 節の手順に従い、USB を接続しなおして、本ソフトウェアを再び立ち上げてください。(➡ P.12)

6.2. 本体の切り離し手順

- ① 本ソフトウェアを終了します。
- ② 本体の電源を切ります。
- ③ 本体に接続されている USB ケーブルをはずします。
- ④ パソコンに接続されている USB ケーブルをはずします。



使用後は、本体の USB 接続端子カバーをきちんと閉めてください。

7. 各画面の操作

7.1. メイン画面

6.1 節の手順に従って本ソフトウェアを立ち上げると、図 10 のようにメイン画面が表示されます。

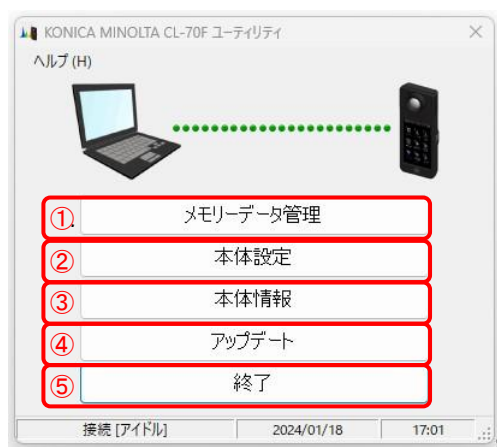


図 10 メイン画面

- ① 「メモリーデータ管理」ボタン
「7.2 メモリー管理画面」(➡ P.19)を表示します。
- ② 「本体設定」ボタン
「7.4 本体設定画面」(➡ P.26)を表示します。
- ③ 「本体情報」ボタン
「7.5 本体情報画面」(➡ P.33)を表示します。
- ④ 「アップデート」ボタン
「7.6 アップデート画面」(➡ P.34)を表示します。
- ⑤ 「終了」ボタン
本ソフトウェアを終了します。

7.1.1. メニュー

メニュー項目として「ソフトウェアガイド」と「バージョン情報」があります。

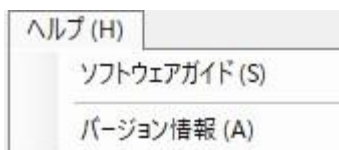


図 11 メニュー

① 「ソフトウェアガイド」

本ソフトウェアのソフトウェアガイド(本書)を表示します。

② 「バージョン情報」

「7.1.2 バージョン情報画面」➡ P.18)を表示します。

7.1.2. バージョン情報画面

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

下記の図の内容は初期バージョンのものです。最新版とは異なる場合があります。



図 12 バージョン情報画面

7.2. メモリー管理画面

メモリー管理画面は、本体に保持されている測定データをファイル保存、表示(プレビュー)、削除することができます。ファイル保存を行う場合、CSV 形式だけではなく各種グラフを画像ファイルとして保存する事も可能です。

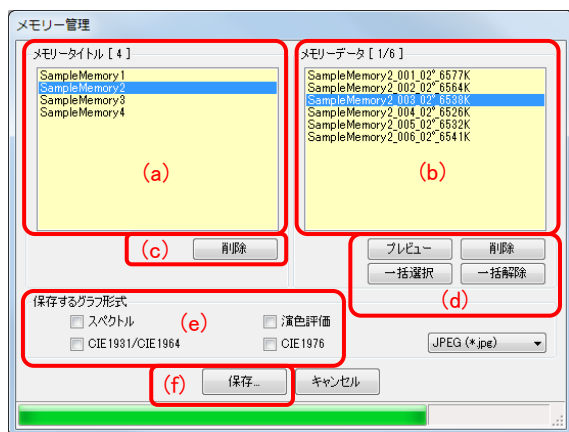


図 13 メモリー管理

本体内のメモリーデータを管理(保存、表示、削除)する場合、まず(a)「メモリータイトルリスト」から必要なメモリータイトルを選択します。すると(b)「メモリーデータリスト」にメモリータイトル下のメモリーデータが全て表示されます。

① メモリータイトルの「削除」

「メモリータイトルリスト」の項目を 1 つ選択して(c)「削除」ボタンをクリックする事で、選択されているメモリータイトルとそのタイトルに関連付けされているメモリーデータ全てを削除します。

② メモリーデータの「プレビュー」

「メモリーデータリスト」内の項目を 1 つ選択して(d)の「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択しているメモリーデータの内容を「7.3 プレビュー画面」(▶ P.22)に表示します。リスト内の項目を複数選択している場合は「プレビュー」ボタンはクリックできません。

③ メモリーデータの「削除」

「メモリーデータリスト」内の項目を 1 つ選択して(d)の「削除」ボタンをクリックすると、選択しているメモリーデータを削除します。リスト内の項目を複数選択している場合は「削除」ボタンはクリックできません。

④ メモリーデータの「一括選択」

(d)の「一括選択」ボタンをクリックすると、「メモリーデータリスト」内の全項目を選択します。

⑤ メモリーデータの「一括解除」

(d)の「一括解除」ボタンをクリックすると、「メモリーデータリスト」内の全項目の選択を解除します。

⑥ メモリーデータの「保存...」

「メモリーデータリスト」内の項目を選択(複数可)して「保存」ボタンをクリックすると、選択したメモリーデータをファイルに保存します。この時、同じ名前のファイルが既に存在する場合は上書きします。

メモリーデータは、CSV 形式にて保存します。図 13 の(e)の項目にチェックが付いている場合は、該当するグラフの画像を保存します。この時の保存ファイル名は「表 2 メモリーデータ保存ファイル名」の通りとなります。

(CSV 形式のデータフィールドについては「8 付録」➡ P.41)を参照してください。)

表 2 メモリーデータ保存ファイル名

保存項目	保存形式	保存時のファイル名 (※2)
メモリーデータ	テキスト形式 (CSV 形式) (※1)	メモリーデータ名称 . csv
スペクトルグラフ	イメージファイル (Jpeg 形式、 Bmp 形式、 Png 形式より選 択)	メモリーデータ名称 _SpectralDistribution . ***
演色性グラフ		メモリーデータ名称_ColorRendering . ***
CIE1931 色度図		メモリーデータ名称_CIE1931 . ***
CIE1976 色度図		メモリーデータ名称_CIE1976 . ***

※1 CSV 形式の文字コードは「UFT-8 BOM 付き」です。

※2 メモリーデータ名称とは図 13 の(b)に表示されている名称を指します。

イメージファイルの拡張子(***)は、それぞれのイメージ形式の拡張子(jpg、bmp、png)を指します。

7.3. プレビュー画面

「7.2 メモリー管理画面」(▶ P.19)から呼び出されてメモリーデータを表示します。

プレビュー形式は複数あり、タブで切り替えることができます。表示しているグラフを個別にファイルに保存したり、クリップボードにコピーする事も可能です。

7.3.1. メニュー

これらのメニューは各プレビュー形式に存在し、個別にグラフを保存することができます。

① 名前をつけて保存

グラフのイメージをファイルに保存します。

② クリップボードにコピー

グラフのイメージをクリップボードにコピーします。

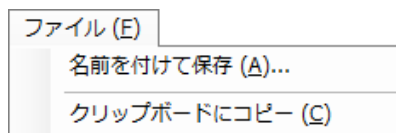


図 14 プレビュー画面/メニュー

7.3.2. プレビュー・スペクトル

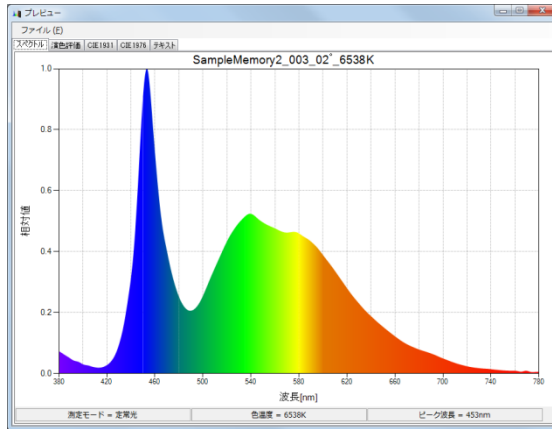


図 15 スペクトル

7.3.3. プレビュー・演色性

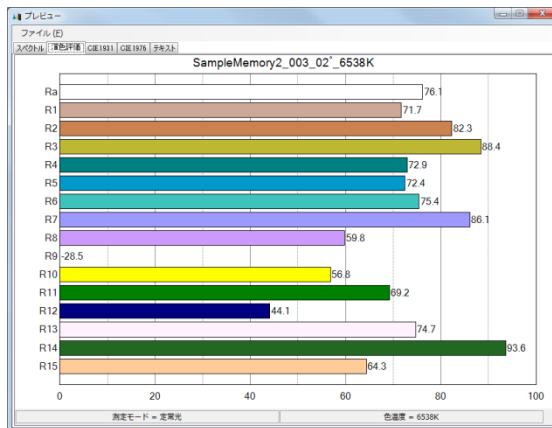


図 16 演色性

7.3.4. プレビュー・CIE1931 色度図

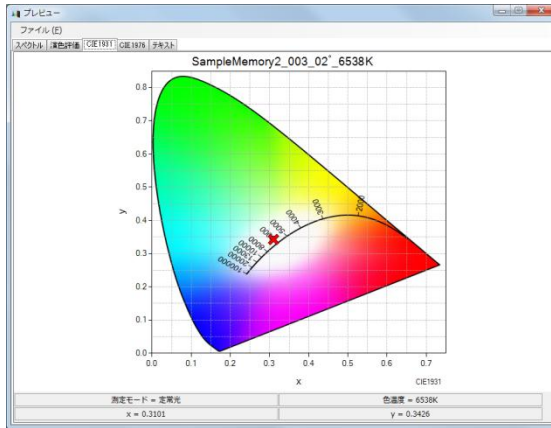


図 17 CIE1931 色度図

7.3.5. プレビュー・CIE1976 色度図

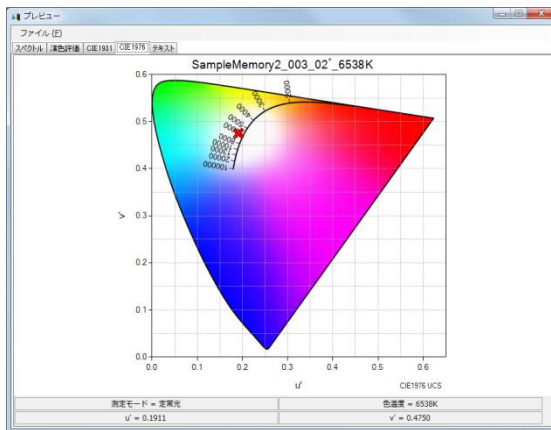


図 18 CIE1976 色度図

7.3.6. プレビュー・テキスト

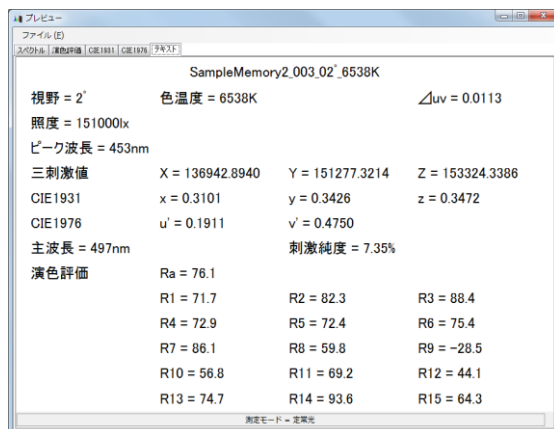


図 19 テキスト

7.4. 本体設定画面

本体の測定に関する設定項目を表示します。

お客様が各設定項目を変更した後、「OK」ボタンをクリックすると、変更内容をまとめて本体に送り、メイン画面に戻ります。「キャンセル」ボタンをクリックした場合は何もせずにメイン画面に戻ります。

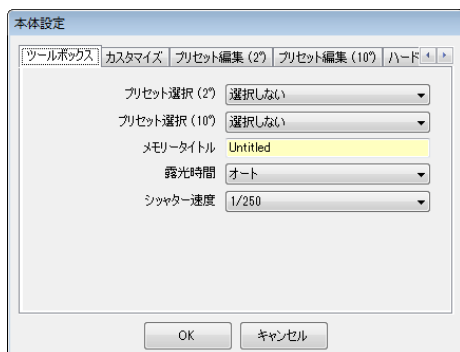


図 20 本体設定画面

表示する設定項目は接続中の機種によって変化します。設定項目の内容については、本体の使用説明書をご参照ください。

表 3 本体設定画面 タブ名一覧

タブ名	ページ
ツールボックス	➡ P.27
カスタマイズ	➡ P.27
プリセット編集 (2°)	➡ P.28
プリセット編集 (10°)	➡ P.28
ハードウェア設定	➡ P.30
初期化	➡ P.31

7.4.1. ツールボックス

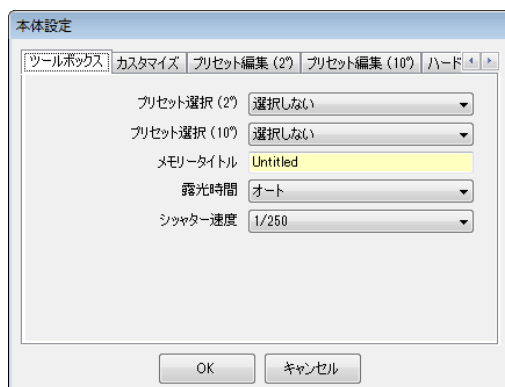


図 21 本体設定/ツールボックス

7.4.2. カスタマイズ

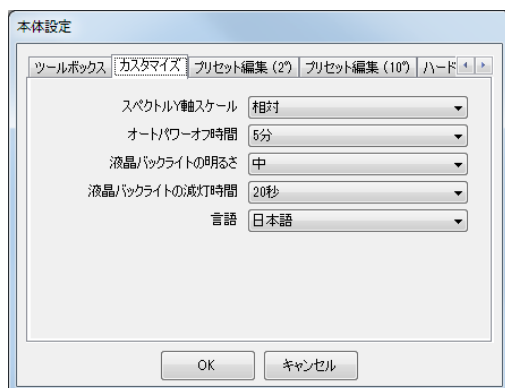


図 22 本体設定/カスタマイズ

7.4.3. プリセット編集 (2°/10°)

設定項目「プリセット」で選択しているプリセットの設定内容を画面に表示します。

表示されているプリセット内容を編集する場合、「編集...」ボタンをクリックして「プリセット編集」ダイアログを開きます。



図 23 本体設定/プリセット編集(2°)



図 24 本体設定/プリセット編集(10°)



「プリセット選択リスト表示」は変更可能な設定項目ですが、「ツールボックス」のプリセット選択で選択されているプリセットの場合、変更出来ない様になります。詳しくは「7.4.4 プリセット編集」(▶ P.29)をご覧ください。

7.4.4. プリセット編集

プリセット設定値を指定する場合、「メモリー...」ボタンをクリックして、「①プリセット編集・メモリー選択」にてメモリーデータを選択してください。

プリセット編集

プリセットNo. 01
プリセット名 Default10-01
プリセット選択リスト表示 非表示

設定

色温度 T_{cp} (1563 ~ 100000) 5500 K
偏差 Δuv (-0.1000 ~ 0.1000) 0.0000
三刺激値 Y (0.0000 ~ 200000.0000) 100000.0000
ピーク波長 λp (380 ~ 780) 380 nm
演色評価指数 Ra (-100.0 ~ 100.0) 100.0

プリセット情報

$T_{cp}=5500K$, $\Delta uv=0.0000$
 $X_{i,s}=97678.8340$, $Y_{i,s}=100000.0000$, $Z_{i,s}=95305.1910$
 $x_{i,s}=0.3334$, $y_{i,s}=0.3413$, $z_{i,s}=0.3253$
 $u'_{i,s}=0.2074$, $v'_{i,s}=0.4778$
 $\lambda d_{i,s}=546nm$, $P_{e,i,s}=2.44\%$
 $lux=100000lx$
 $\lambda p=380nm$
 $R_1=100.0$, $R_2=100.0$, $R_3=100.0$, $R_4=100.0$, $R_5=100.0$
 $R_6=100.0$, $R_7=100.0$, $R_8=100.0$, $R_9=100.0$, $R_{10}=100.0$
 $R_{11}=100.0$, $R_{12}=100.0$, $R_{13}=100.0$, $R_{14}=100.0$, $R_{15}=100.0$

メモリー... OK キャンセル

図 25 プリセット編集

① プリセット編集・メモリー選択

メモリーデータを選択する場合、まず画面左上上の「メモリータイトルリスト」から必要なメモリータイトルを選択します。さらに画面右上上の「メモリーデータリスト」からメモリーデータを選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。

メモリー選択

メモリータイトル [3]

TEST1-1
TEST1
TEST2

メモリーデータ [0/4]

TEST1_001,02° 4988K
TEST1_002,02° 4786K
TEST1_003,02° 4988K
TEST1_004,02° 4971K

OK キャンセル

図 26 プリセット編集・メモリー選択

7.4.5. ハードウェア設定

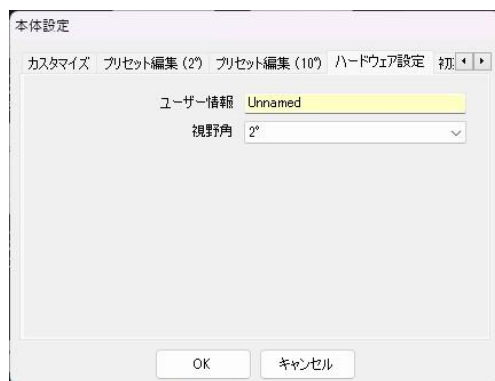


図 27 本体設定/ハードウェア設定

7.4.6. 初期化

この画面の「カスタマイズ設定」ボタンと「工場出荷時設定」ボタンをクリックすると、各種設定項目を初期化することができます。初期化する内容はボタンによって異なります。

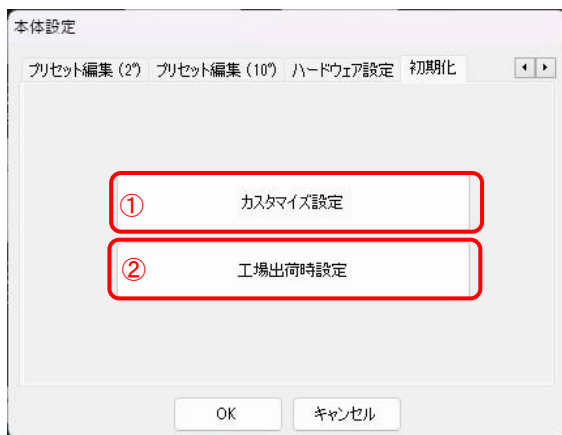


図 28 本体設定/初期化

① 「カスタマイズ設定」の初期化

カスタマイズ設定に関連する項目を初期化します。

「カスタマイズ設定」ボタンをクリックすると「確認」画面を表示します。「はい」ボタンをクリックすると、本体設定画面の表示と本体の各設定項目の値を直ちに初期化します。

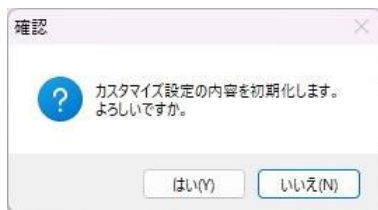


図 29 「カスタマイズ設定」の確認画面

②「工場出荷時設定」の初期化

本体の全設定項目を初期化し、工場出荷時の状態にします。メモリーデータも初期化します。

「工場出荷時設定」ボタンをクリックすると「確認」画面を表示します。「はい」ボタンをクリックすると、本体設定画面の表示と本体の各設定項目の値を直ちに初期化します。

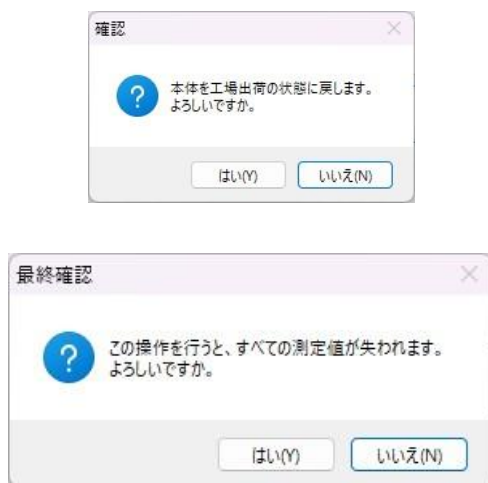


図 30 「工場出荷時設定」の確認画面



ご注意

各確認画面で「はい」ボタンをクリックし初期化を行うと、本体設定画面の「キャンセル」ボタンをクリックしても、元の設定に戻すことができません。

7.5. 本体情報画面

本体の機体に関する情報を表示します。本体の情報および使用状況により表示内容は変化します。

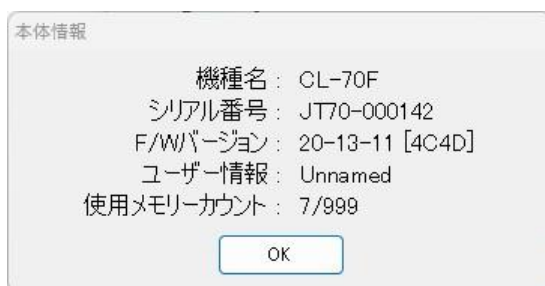


図 31 本体情報画面

7.6. アップデート画面

アップデート画面では、以下の各項目のバージョン情報と弊社の Web サイト上のアップデート情報を比較し、お客様がご利用の各項目を最新のバージョンにアップデートすることができます。

- CL-70F F/W
- CL-70F 使用説明書
- CL-70F ユーティリティ（本ソフトウェア）



アップデート情報を取得するには、本ソフトウェアをお使いのパソコンがインターネットに接続されている環境が必要です。

Web ブラウザをご利用の際に HTTP プロキシサーバの設定が必要な場合は、「プロキシ設定」ボタンを押して「7.6.1 プロキシ」画面(➡ P.39)を開き、同様の設定を行ってください。

① アップデート-1

インストールされている項目のバージョンを表示します。インストールされていない項目は図 32 の赤枠のように薄い文字で表示します。

「アップデート-1」画面の「次へ >」ボタンをクリックすると、アップデート情報を取得します。



図 32 アップデート-1

② アップデート-2

アップデート情報を取得し終えたら、「次へ >」ボタンをクリックしてください。



図 33 アップデート-2

③ アップデート-3

アップデート可能な項目を表示します。「アップデート >」ボタンをクリックすると、チェックのついた項目についてアップデートを行います。

アップデート-3

アップデート情報を検出しました。
アップデートする項目を選択し、「アップデート」をクリックしてください。

項目	現在のバージョン	最新のバージョン
<input checked="" type="checkbox"/> 本体F/W	20-10-11	** -13-11
<input type="checkbox"/> CL-70F 使用説明書		
<input type="checkbox"/> KONICA MINOLTA CL-70F ユーティリティ	1.02.00	1.02.00

< 戻る アップデート > キャンセル

図 34 アップデート-3

アップデートの必要のない項目や、インストールされていない項目は、アップデートの対象外のため、図 34 の赤枠のように薄い文字で表示します。

④ アップデート-4

「アップデート-3」画面でチェックを付けた項目について、順にアップデート情報の取得とアップデートを行います。

アップデート情報の取得中、「キャンセル」ボタンを押すとこの処理を中断することができます。

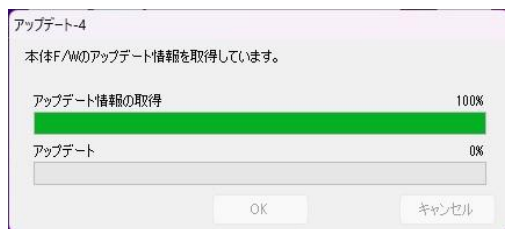


図 35 アップデート-4 (アップデートモジュールの取得)

アップデート中は「キャンセル」ボタンが押せません。

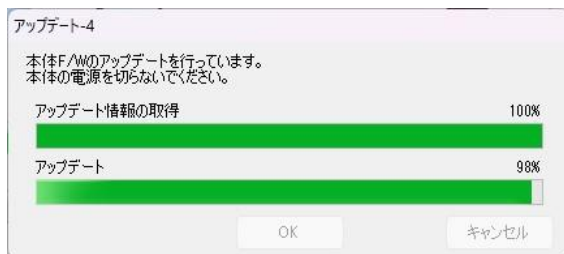


図 36 アップデート-4 (アップデート)

⚠ 注意

本体 F/W のアップデート中は本体の電源を落したり、USB ケーブルをはずさないでください。本体が正常に動作しなくなる場合があります。

本体 F/W のアップデートが終了すると、本体は自動的に電源が切れます。本体の起動確認を行うため、電源を入れてください。

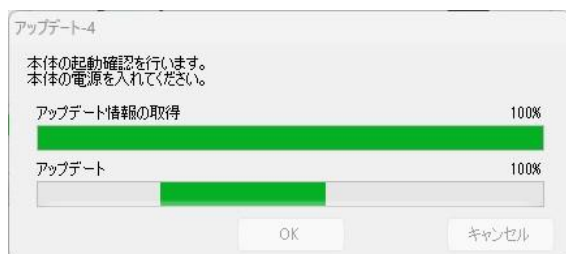


図 37 アップデート-4(アップデート)

全てのアップデートが終了しましたら、「OK」ボタンを押してください。

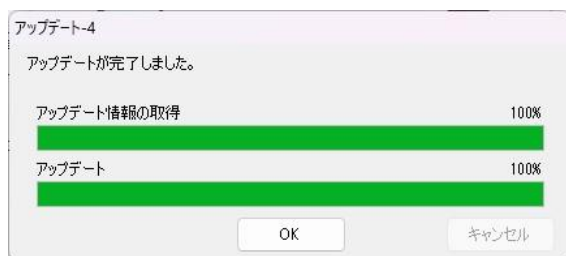


図 38 アップデート-4(アップデート完了)

7.6.1. プロキシ設定

アップデートを行うためにプロキシ設定が必要な場合、この画面にてプロキシ設定を行ってください。

① プロキシを使用しない場合



The screenshot shows a dialog box titled 'プロキシ設定' (Proxy Settings). At the top, a dropdown menu is set to 'プロキシを使用せずに接続する' (Connect without using proxy). Below this are four input fields: 'アドレス' (Address), 'ポート' (Port), 'ユーザー名' (Username), and 'パスワード' (Password). At the bottom, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

図 39 プロキシ設定-1

② OS で既に設定しているプロキシ設定に従ってプロキシに接続する場合



The screenshot shows a dialog box titled 'プロキシ設定' (Proxy Settings). At the top, a dropdown menu is set to '既定のプロキシを使用して接続する' (Connect using the default proxy). Below this are four input fields: 'アドレス' (Address), 'ポート' (Port), 'ユーザー名' (Username), and 'パスワード' (Password). At the bottom, there are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

図 40 プロキシ設定-2

- ③ この画面で指定したプロキシ設定に従ってプロキシに接続する場合



The image shows a 'Proxy Settings' dialog box. At the top, it says 'プロキシ設定'. Below that is a dropdown menu with the text '設定したプロキシを使用して接続する'. Underneath are four input fields: 'アドレス' (Address) with 'proxy.samplecom', 'ポート' (Port) with '80', 'ユーザー名' (Username) with 'konicaminolta', and 'パスワード' (Password) with '*****'. At the bottom are two buttons: 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

図 41 プロキシ設定-3



この画面で設定を変更した場合、下記の手順で本アプリケーションを立ち上げなおしてください。

- 手順① この画面の「OK」ボタンを押すことで画面「アップデート-1」に戻ります。
- 手順② 画面「アップデート-1」で「キャンセル」ボタンを押すことで画面「メイン」に戻ります。
- 手順③ 本アプリケーションを立ち上げなおします。

8. 付録

メモリーデータ 保存形式

メモリーデータについては、「7.2 メモリー管理画面」➡P.19)をご覧ください。

表 4 CSV 形式のデータフィールド

フィールド No.	フィールド内容	備考
1	保存日時	
2	タイトル	メモリーデータ名称
3	-	空白
4	測定モード	
5	視野角 [°]	
6	色温度 [K]	
7	\angle_{uv}	
8	照度(露光量)-1	
9	照度(露光量)-2	
10	ピーク波長 [nm]	
11	三刺激値 X	
12	三刺激値 Y	
13	三刺激値 Z	
14	CIE1931 x	
15	CIE1931 y	
16	CIE1931 z	
17	CIE1976 u'	
18	CIE1976 v'	
19	主波長 [nm]	
20	刺激純度 [%]	
21	演色評価 Ra	
22	演色評価 R1	
～	～	
35	演色評価 R14	
36	演色評価 R15	
37	-	空白

38	分光データ 380 [nm]	5nm ステップ
39	分光データ 385 [nm]	
～	～	
117	分光データ 775 [nm]	
118	分光データ 780 [nm]	
119	-	空白
120	分光データ 380 [nm]	1nm ステップ
121	分光データ 381 [nm]	
～	～	
519	分光データ 779 [nm]	
520	分光データ 780 [nm]	

